

『精神疾患患者の機能的転帰の評価と予測：臨床と研究への応用』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2018年6月15日より2028年6月31日までの間に、国立精神・神経医療研究センターの「精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究」に試料・情報を提供された方

【研究期間】

研究実施許可日(2018年6月15日)より2028年6月31日まで

【研究代表者】 福島大学人間発達文化学類 教授 住吉チカ

【共同研究機関】

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神疾患病態研究部 橋本亮太

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

研究課題・目的 精神疾患患者における認知機能障害は、日常生活、社会機能、および労働状態の回復を阻む主要因である。特に労働状態の改善は医療費の削減、患者の精神的安定、家族の負担軽減のためにも重要である。本研究は、精神疾患患者の労働転帰について、研究面から当事者・雇用者の支援に繋げることを目的とする。具体的には、①労働状態の回復の予測因子を明らかにし、②予測結果に基づいた客観的なフィードバック方法を検討する。

研究計画 予測因子候補となる諸変数は、認知機能検査バッテリーや精神症状評価より得る。労働転帰の指標(労働時間)は、社会活動評価尺度などにより得る。これら変数に対し、ロジスティック解析を行い、労働転帰の予測因子を明らかにする。有効な予測因子による労働時間の予測式を導出し一定時間以上働ける可能性について、フィードバックコメント等を作成する、

試料・情報等の授受: 有り

試料・情報等の授受の方法: 分析に要する情報に関しては、研究代表者が国立精神・神経医療研究センターに赴き直接受け取るか、あるいはセンターから本人宛にメールで送付される。

管理体制: データはロック機能付きのUSBあるいはPCハードディスクに保存し、研究室内に厳重に管理する。

【利用又は提供する試料・情報等】

対象：精神疾患患者、対照健常者

情報：

基本情報

人口統計学的情報、精神科診断、併存疾患、アレルギー、身長、体重、血圧、脈拍、血液型、妊娠・月経、利き手、教育歴、家族歴、既往歴、喫煙歴、物質乱用・依存歴、行動嗜癖、就学・就労情報、居住状況、心理社会的状況、婚姻状態、家族構成、ケアギバーの有無、自傷・自殺企図歴、他者への暴力、病歴、生物学的・心理社会的治療歴、障害福祉サービスの受給状況

臨床評価データ

- ・陽性・陰性症状評価尺度(Positive and Negative Syndrome Scale: PANSS)
- ・精神病の症状ドメイン簡易評価尺度(Brief Evaluation of Psychosis Symptom Domains: BE-PSD)
- ・ハミルトンうつ病評価尺度(Hamilton Depression Rating Scale: HAM-D)、ベック抑うつ質問票(Beck Depression Inventory-Second Edition: BDI-II)
- ・ヤング躁病評価尺度(Young Mania Rating Scale: YMRS)
- ・感情や不安に関する尺度：抑うつ評価尺度(Patient Health Questionnaire: PHQ-9)：抑うつ症状の自己記入式の尺度。Positive and Negative Affect Schedule(PANAS)、状態-特性不安尺度(State-Trait Anxiety Inventory: STAI)、Behavioral Inhibition System and Behavioral Activation System Scale(BIS/BAS)。
- ・薬原性錐体外路症状評価尺度(Drug-Induced Extrapyramidal Symptoms Scale: DIEPSS)
- ・病識評価尺度(The schedule for Assessment of insight: SAI)
- ・薬に対する構えの調査票(Drug Attitude Inventory: DAI-10)
 - ・臨床全般印象度-重症度評価(Clinical Global Impression-severity: CGI-S)
- ・機能の全般的尺度(Global assessment of functioning: GAF)
- ・機能障害の評価尺度(WHO Disability Assessment Schedule: WHO-DAS)
- ・精神疾患簡易構造化面接法(MINI)
- ・精神科診断面接マニュアル(SCID)
- ・自己効力感尺度(General Self-Efficacy Scale: GSES)
- ・日本語版リカバリープロセス尺度(Japanese version of the Questionnaire about the Process of Recovery: QPR-J)
- ・統合失調症者における抑うつ重症評価尺度(Calgary Depression Scale for Schizophrenics: JCDSS)
- ・発症危険精神状態包括評価(Comprehensive Assessment of At Risk Mental State: CAARMS)
- ・UCLA 心的外傷後ストレス障害インデックス(UCLA PTSD Reaction Index: UPID)および UCLA 児童青年期のトラウマと心的外傷後ストレス障害簡易スクリーニング(UCLA Brief Screen for Child/Adolescent Trauma and PTSD)

認知社会機能検査データ

- ・ウェクスラー知能検査(WAIS-III: Wechsler Adult Intelligence Scale-III; または WAIS-IV または WISC-IV)
- ・田中ビネー知能検査
- ・JART (Japanese Adult Reading Test)
- ・統合失調症認知機能簡易評価尺度(Brief Assessment of Cognition in Schizophrenia: BACS)
- ・ウェクスラー記憶検査(WMS-R: Wechsler Memory Scale - Revised)

- ・言語流暢性検査
- ・ウィスコンシンカードソーティング検査
- ・持続的注意集中力検査。
- ・聴覚言語性学習検査。
- ・社会的認知検査:社会認知機能評価尺度(Social Cognition Screening Questionnaire:SCSQ)、表情認知検査
- ・ケンブリッジ神経心理検査自動バッテリー(Cambridge Neuropsychological Test Automated Battery:CANTAB)
- ・統合失調症認知機能検査(Schizophrenia Cognitive Test:SCT)
- ・UCSD 日常生活技能簡易評価尺度(UPSA-B)
- ・SFS(Social Functioning Scale)日本語版(MATRICES-PASS 用)
- ・社会活動評価(Social activity assessment: SAA)
- ・統合失調症認知評価尺度(Schizophrenia Cognition Rating Scale:SCoRS)
- ・精神発達における尺度:新型 K 式発達検査(2001 または 2020)、SRS-2 対人応答性尺度(Social Responsiveness Scale, Second Edition)、ADHD 評価スケール(ADHD-RS)、自閉症スペクトラム指数(Autism-Spectrum Quotient:AQ)、対人コミュニケーション尺度(Social Communication Questionnaire)、子どもの強さと困難さアンケート(Strength and Difficulties Questionnaire:SDQ)、ADOS-2 (Autism Diagnostic Observation Schedule Second Edition)、ADI-R (Autism Diagnostic Interview-Revised)
- ・パーソナリティ傾向検査:Temperament and Character Inventory (TCI)、失調型パーソナリティ尺度。
- ・QOL 尺度:人生満足度尺度(the Satisfaction With Life Scale: SWLS)、日本語版 UCLA 孤独感尺度短縮版(第 3 版)、SF-12、EQ-5D、KINDL^R 子どもの QOL 尺度
- ・睡眠・覚醒・制御尺度:Pittsburgh Sleep Quality Index(PSQI)、Insomnia Severity Index(ISI)、Hyperarousal Scale(HAS)、エプワース眠気尺度(Epworth sleepiness Scale;ESS)

○問い合わせ窓口

福島大学

所属 人間発達文化学類

教授 住吉チカ

電話番号 024-548-8161(代表)

e-mail:sumiyoshi※educ.fukushima-u.ac.jp(「※」を「@」に変更ください。)